

事業評価票（監理団体への支出予算）

33	土砂災害警戒区域等指定に係る補助業務委託（建設局）	団体名 （公財）東京都公園協会	区分	委託	27年度予算額	124,444 千円	26年度決算額	97,524 千円	
事業内容・団体への支出理由	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域等の指定に必要な住民説明会の開催や基礎調査の結果の精査確認等の補助業務を行う。 区域指定に当たっては、行政の立場に立ち、公平・公正な立場で都民等への説明を行い、区市町村と合意形成を得る必要があり、河川行政を補完代行する唯一の団体である本協会に委託することで、行政の立場を踏まえた公平な業務遂行の確保を図っている。 								
成果・決算状況・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度の補助業務は、計画1,543箇所に対し、1,145箇所を実施した。区域指定は、計画1,128箇所に対し、847箇所を指定した。 29年度末の基礎調査完了に向け、区市町村及び自治会等との調整を迅速かつ適正に進める必要がある。 								
見積概要（局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 都では平成31年度までに約15,000箇所の区域指定を行うことを目標としている。今後も本協会への委託を通じて着実に事業を進め、計画的な執行体制を整備していく。 <28年度計画：区域指定 996箇所 確認調査 1,000箇所> 					拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
						28年度見積額	130,000 千円		
行政改革推進部評価	<ul style="list-style-type: none"> 本事業は、土砂災害警戒区域等指定に係る住民説明会の開催や基礎調査の結果確認などの補助業務を行うものであり、区域指定が行われると警戒避難体制の整備や建築等に関する一定の行為の制限が行われることから、着実かつ公平・公正な業務遂行が強く求められ、河川行政を補完代行する本協会への委託は妥当である。 基礎調査の平成29年度完了及び警戒区域指定の31年度完了に向け、的確な事業推進が求められる。 					適正性、実施状況等からの評価			
						拡大 充実	見直し 再構築	継続実施	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> これまでの本事業の受託状況から、事業目標達成に向け、土砂災害警戒区域等指定に係る基礎調査や調整業務等を適切に実施していると判断できるため、見積額のとおり計上する。 					拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
						28年度予算額	130,000 千円		

34	井荻・練馬トンネル管理委託（建設局）	団体名 （公財）東京都道路整備保全公社	区分	委託	27年度予算額	268,964 千円	26年度決算額	205,610 千円	
事業内容・団体への支出理由	<ul style="list-style-type: none"> 環状第8号線井荻・練馬トンネル及び井荻横断地下歩道について、通行状況の監視業務、各設備の維持管理業務等を委託している。 管理に当たり、当該道路施設の安全で円滑な道路交通を確保するため、道路管理に関する豊富なノウハウなど道路管理者と同等の能力を有しており、都の道路行政を補完する唯一の団体である本公社へ委託している。 								
成果・決算状況・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 平成9年4月から委託している井荻トンネル(地下歩道含む)に加え、18年5月に開通した練馬トンネルも委託することで、効率的な一体管理を実現している。また、換気設備の運転操作等を行うとともに、火災、交通事故等が発生した場合の緊急対応などを行うことにより、道路管理者に代わり当該施設の安全・安心を確保している。 								
見積概要（局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、適切な道路管理を実施するため、24時間の監視業務、換気設備の運転操作、受配電設備・ラジオ再放送設備・自家発電設備等の点検業務に必要な経費を計上する。 					拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
						28年度見積額	275,687 千円		
行政改革推進部評価	<ul style="list-style-type: none"> 井荻トンネル及び練馬トンネルは換気設備・照明設備・防災設備等が立体的かつ分散配置された複雑な構造であり、トンネルの通常時の24時間監視、附帯設備の運転操作、事故時の緊急対応等においては道路管理者と同等の能力が必要不可欠である。本公社は道路管理に関する豊富なノウハウを有し、緊急時においても警察・消防と連携し、対応できる体制を整えており、道路管理者と同等の能力を有していることから、本公社への委託は妥当である。 					適正性、実施状況等からの評価			
						拡大 充実	見直し 再構築	継続実施	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> これまでの本事業の受託状況からも井荻・練馬トンネルの一体管理等を適切・効率的に管理していると判断できるため、見積額のとおり計上する。 					拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
						28年度予算額	275,687 千円		